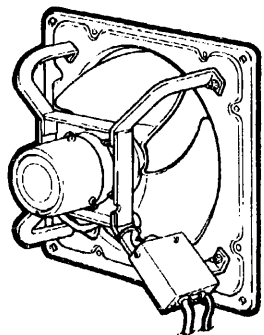


三菱有圧換気扇〈回転センサー付形〉

形名

PF-25ASB-K
PF-30BSB-K

取付・取扱説明書



もくじ

	ページ
1. 安全のために必ず守ること…	1～2
2. 各部のなまえ……………	3
3. 取付方法……………	3～4
4. 必ず試運転を……………	5
5. 使用方法……………	5
6. お手入れのしかた……………	5
7. 修理を依頼される前に……………	6
8. アフターサービス……………	6
9. 仕様……………	7

工事店さまへ

お客さまへ

取付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みください。

取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

■この製品は屋内用です。屋外(直接雨がかかる場所)には取付けないでください。

■この製品は単相製品です。電源を確認して取付工事を行ってください。

取付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

●取付け前およびご使用前に、「安全のために必ず守ること」を必ずお読みになり、正しく安全に取付けてご使用ください。

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●図記号の意味は、次のとおりになっています。

●表示と意味は、次のとおりになっています。

⚠ 警告	誤った取扱をしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠ 注意	誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

⊘ 禁 止	⊘ 水場での使用禁止	⚠ 指示に従い必ず行う
⊘ 分解禁止	⊘ 接触禁止	

1. 安全のために必ず守ること

有圧換気扇を正しく安全に取付けていただくため、また正しくご使用いただくために次のことを必ずお守りください。

⚠ 警告

- 爆発性の粉じんやガスの発生する場所または発生する恐れのある場所には取付けないでください。
(爆発や火災の原因になります)
- 運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れないでください。
(けがの恐れがあります)
- 電源が入ったままで運転が停止しているときは、製品には絶対にふれないでください。
(突然運転し始めてけがをする恐れがあります。また、感電の恐れがあります)
- どんな場合でも改造はしないでください。分解・修理は修理技術者以外の人は行わないでください。
(火災・感電・けがの原因となります)
修理はお買上げの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。
- 製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。
(ショートや感電の恐れがあります)
- 煙突で排気する燃焼器具を設置した部屋の排気に使用の場合は、排気ガスが室内に逆流しないよう、十分な大きさの吸気口を設置してください。
(一酸化炭素中毒を起こすことがあります)
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に製品および製品に接続された金属製ダクトが貫通する場合、製品および金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取付けてください。
(漏電した場合発火することがあります)
- お手入れや修理を依頼される際は必ず分電盤のブレーカーを切ってから行ってください。
(感電やけがをすることがあります)

⚠ 注意



● 定格電圧・定格周波数以外では、使用しないでください。
(火災・感電の原因となります)



● 直接炎が当たる恐れのある場所には取付けないでください。
(火災の恐れがあります)

● 雨のあたる場所や浴室など湿気の多い場所(湿度90%以上)には取付けないでください。
(感電や火災の原因になります)



● 本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。
(落下によりけがをする恐れがあります)

● 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行ってください。
(接続不良や誤った配線は感電や火災の恐れがあります)

● 羽根や部品の取付けは確実に行ってください。
(落下によりけがをする恐れがあります)

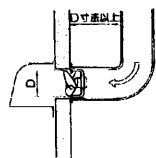
● 羽根の汚れがひどい場合は必ず掃除をしてください。
(振動により部品が破損して落下しけがの恐れがあります)

● 長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切ってください。
(絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります)

お願い

● 取付場所が悪いと故障の原因になります。次のような場所には取付けないでください。

- ・ 50℃以上になる場所
- ・ -30℃以下になる場所
- ・ 氷結する恐れのある場所
- ・ 腐食性ガスの発生する場所や化学薬品を扱う場所
- ・ ほこりや油煙の多い場所
- ・ 障害物のある場所
- ・ 極端に高い静圧のかかる場所
(ダクトを使用する場合、羽根径と同一寸法以上)
の空間を設けてください。

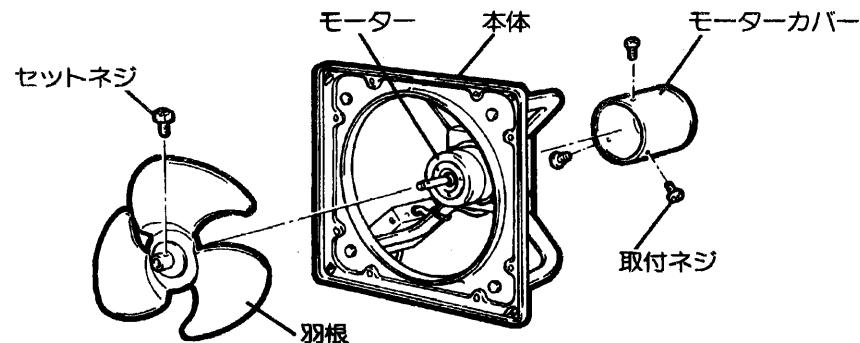


この製品は高所取付用です… 危険防止のため、人が容易に触れることができる場所には取付けないでください。

吸気口の大きさ

■ 吸気口の大きさは羽根径を直径とする円の面積の1.5倍以上としてください。

2. 各部のなまえ



キュービクルにこの換気扇を使用する場合は、次の基準をお守りください。

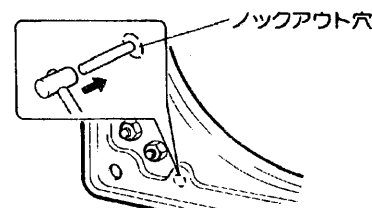
キュービクル式高圧受電設備—JIS C 4620

- 受電設備容量500kVAを越えるものは2台取付けること。
- 屋外用キュービクルはウェザーカバーを使うこと。
- 鳥獣が侵入しないようシャッターまたは穴径10mm未満のパンチングメタル等を使うこと。
- 点検、修理ができるように取付けること。

3. 取付方法

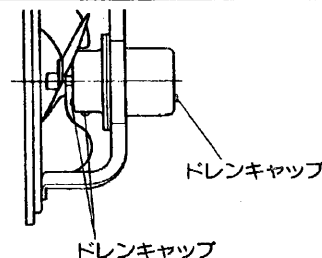
工事店さまへ

シャッター(システム部材)を取付ける場合



シャッターを取付枠に取付ける場合は、左図のようにノックアウト穴をハンマー等で打ち抜いて取付工事を行ってください。

ドレンキャップについて



モーターの下側になったドレンキャップを必ずはずしてください。

3. 取付方法 つづき

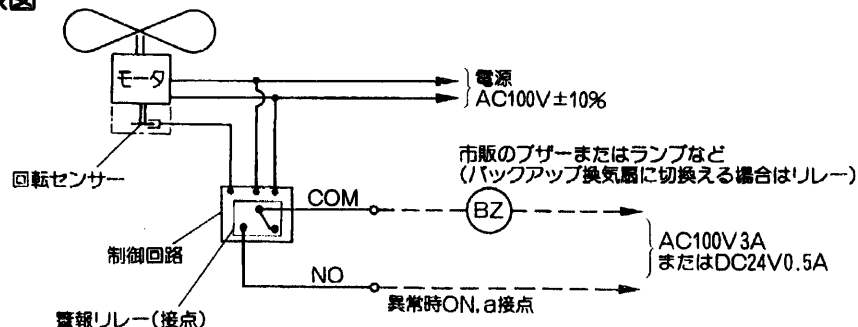
工事店さまへ

電気工事

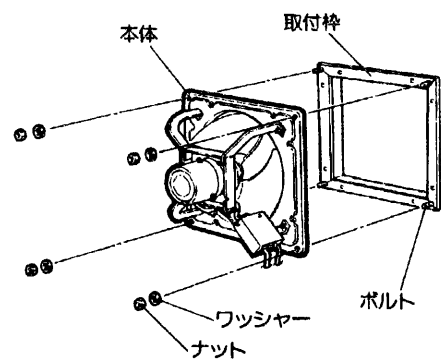
電気工事は専門の工事店さまで実施してください。

- 電源は単相100Vです。電源の違いがないか確認して接続してください。間違った電源で運転されるとモーターが焼損します。
- モーター焼損保護のためモーターブレーカーなどの保護機器を使用してください。
(モーターブレーカー等の選定にあたっては仕様の欄7ページの最大負荷電流の1.2~1.5倍程度を参考にしてください。)

■結線図

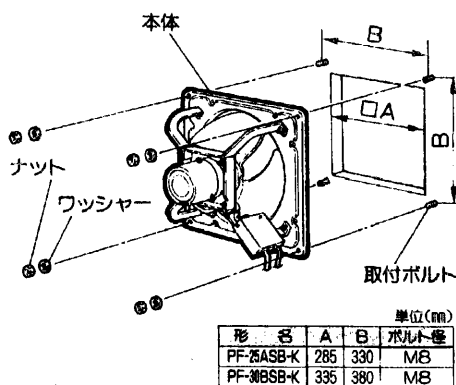


取付枠(システム部材)で取付ける場合



- (1)取付枠(システム部材)を壁に取付けます。(詳細はシステム部材の取付説明書を参照してください。)
- (2)本体を取付枠のボルト(4カ所)にワッシャー、ナットで確実に締付けます。

直付けで取付ける場合



- (1)壁に角穴をあけ、市販の取付ボルトを取付けます。
- (2)取付ボルトに本体の取付穴を通し、市販のワッシャー、ナットで確実に締付けます。

4. 必ず試運転を

工事店さまへ

取付工事が終わりましたら、正常に運転できるか試運転を行ってください。

1. 本体、羽根が確実に取付けられていますか。
2. 電源コードに傷・いたみはありませんか。
3. 異常な振動や騒音がありませんか。
4. 警報接点動作(ブザーまたはランプなどが動作)することを確認してください。
●通電前に羽根をひもで取付足に縛って回転しないようにしてから通電し、約15秒~25秒後に警報接点動作(ブザーまたはランプなどが動作)することを確認してください。
確認できましたら、電源を切り次にひもを取除き再度通電し30秒以上運転後、警報接点動作しないことを確認ください。この動作が異常な場合は回転センサー、制御回路または警報接続回路の不具合が考えられます。

5. 使用方法

お客さまへ

異常時(周囲温度が異常に上がった場合、過負荷・拘束運転)

モーターには温度の上がり過ぎを防止するため温度過昇防止装置(温度ヒューズ)を内蔵しています。過負荷あるいは拘束運転などの異常時には温度ヒューズが溶断し、通電不可となり再運転できません。万一温度ヒューズが溶断した場合は、分電盤のブレーカーを切り原因を取除いてから、モーター部分を交換する必要があります。
取換えは専門の工事店へ依頼してください。

異常時(ファンの回転異常、制御回路の異常)

- この製品は、電子式回転センサーにより万一なんらかの原因でファンの回転数が正規回転数の60~70%以下になったとき、信号で異常を知らせます。
- 運転中に回転異常の信号が出たときは、温度ヒューズが溶断したか、またはモーターのベアリング寿命が考えられます。点検修理し再運転してください。
- 正常回転にもかかわらず回転異常の信号がでる場合は回転センサー、制御回路または警報接続回路の不具合です。原因を取除いて(部品または製品交換など)から再運転し異常のないことを確認してください。(5ページの「必ず試運転を」の項参照)

6. お手入れのしかた

お客さまへ

約3か月に1度を目安に羽根の清掃をしてください...必ず電源を切って

■お手入れは中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

(お願い)

- お手入れに下記の溶剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤
(変質・変色する原因になります)

7. 修理を依頼される前に

お客さまへ

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。(必ずブレーカーを切って行ってください。)

3か月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。

さ	び	●製品および製品取付用のナット・ボルト・ネジがさびていませんか。
ガ	タ	●製品を取付けたナットやネジがゆるんでいませんか。 ●羽根やモーターは確実に止められていますか。
損	傷	●モーターの外観が変色していませんか。 ●電源コードにキスなどありませんか。
ほ	こ	●モーターなど温度の高い部分にほこりの付着はありませんか。

異常音(1年に1回程度) ●ボールベアリングの寿命は約1万時間ですので使用状況によっては、点検のうえ交換が必要です。

下記のような現象が見られる場合、お客さまで点検されても直らないときは、事故防止のためブレーカーを切り、お買上げの販売店または、工事店に点検修理をご依頼ください。費用については販売店にご相談ください。

現 象	点 検 と 処 置	点検実施者	
		工事店	お客様
通電しても回転しない	●電源の接続は正しいですか(正しく接続する) ●ブレーカーが切れていませんか(入にします) ●温度過昇防止装置が動作していませんか(ブレーカーを切って原因を除去し、モーターを交換します)	○ ○	○
運転中に異常音や振動がする	●羽根の締付けがゆるんでいませんか(締付け直します) ●本体が確実に取付けられていますか(取付け直します) ●軸受の音がしていませんか(軸受を交換します) ●全面に錆が発生していませんか(錆の発生した部品を交換します)	○ ○	○ ○
焦げ臭いにおいがする	●羽根は軽く回りますか(羽根に何か引っ掛かっている場合は取除きます) ●周囲温度が50℃以下ですか(温度を測定します) ●異常に湿度が高い場所で使用していませんか(取付場所およびモーター内部の腐食確認後モーターを交換します)	○	○
警報ブザーが鳴る	●羽根の回転数が遅くなっていますか(ブレーカーを切って原因を取除きます)	○	

8. アフターサービス

お客さまへ

アフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。

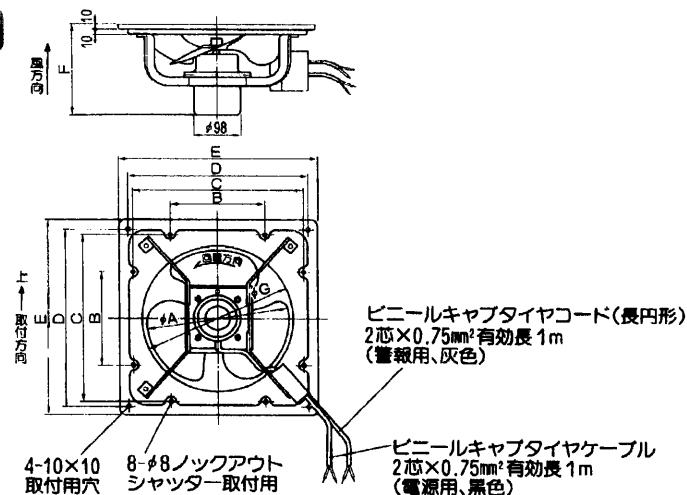
なお、おわかりにならないときは、当社のお問い合わせ窓口(取付・取扱説明書同封一覧表でお近くの支社、支店または各地区のサービスセンター)へご相談ください。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの三菱有圧換気扇の補修用性能部品を製造打切後最低7年間まで保有しています。

9. 仕様

外形寸法図



変化寸法表

単位(mm)

形 名	A	B	C	D	E	F	G
PF-25ASB-K	250	160	314	330	370	191	255
PF-30BSB-K	300	200	364	380	420	196	305

仕様

形 名	羽根径 (mm)	電 源 (V)	風 量 (m ³ /h)	騒 音 (dB)	質量 (kg)	最大消費電流 (A)	警報回転数	警報接点容量 (a接点)
PF-25ASB-K	25	単相 100	1140/1320	38.0/42.5	4.8	0.70/0.83	800~1050rpm 以下	AC100V 3A またはDC24V0.5A
PF-30BSB-K	30	単相 100	1680/2100	42/46	6.0	1.28/1.20		

50/60Hz

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111